2026 年度

神 戸 女 学 院 大 学 大 学 院
音楽研究科 修士課程
入試問題

解答例
出題意図

【英語】

神戸女学院大学

本資料に掲載された解答例の内容について
許可なく転載、複製、改変、再配布することを禁止します。

解答例・出題意図

(1) 和訳

解答例

音楽上の革新の中心は、ドイツやフランスなどの地域からウィーンへと大きく移り、そこでは芸術的な試みが上流階級の人々から高く評価されていた。

出題意図

英文の構造を正確に理解し、文脈に即して適切な日本語に訳す力をみる。

(2) 和訳

解答例

さらに、ベートーヴェンの《交響曲第 9 番》たもつ文化的な意義は今日まで受け継がれており、「自由」「喜び」「友愛」といったテーマとの深い結びつきに、園子とがよく表れている。これらの理念は、現在もなお国際的に広く人々の心に響き続けている。

出題意図

英文の構造を正確に理解し、文脈に即して適切な日本語に訳す力をみる。

(3) 選択問題

問	正解
1	B
2	C
3	C
4	C
5	B
6	B
7	B

出題意図

英文の内容を正確に読み取り、主要な情報や論旨を把握する力をみる。

(4) モーツァルトについて

解答例

モーツァルトは、人間性、劇的要素、葛藤、自己発見などを音楽に取り入れ、より深い感情表現を追求した。晩年のオペラや《レクイエム》では人物を生き生きと描き、古典派音楽における作曲様式の発展に大きな影響を与えた。

出題意図

本文の内容を踏まえ、モーツァルトの作品と古典派音楽の発展との関係を整理して説明する力をみる。

(5) ベートーヴェン《交響曲第 9 番》について

解答例

古典派の伝統的な形式を基盤としながら、感情表現や構成を拡大し、さらに標題的要素や声楽を交響曲に取り入れることで、古典派からロマン派への橋渡しとなった。

出題意図

本文の内容を踏まえ、《交響曲第 9 番》の特徴と古典派からロマン派への展開との関係を理解し、説明する力をみる。

(6) ロマン派の音楽の特徴

解答例

ロマン派音楽は、豊かな感情表現や個性的な芸術表現を特徴とし、自然、超自然、民族主義的などが題材になった。また、抒情的な旋律、半音階的な進行を多用した複雑な和声、そして表現の深みを増すためのルバートなどが用いられ、オーケストラの規模も拡大した。さらに、交響詩やリートといった新しいジャンルも発展し、標題音楽の要素がしばしば取り入れられた。

出題意図

本文からロマン派音楽の主要な特徴を読み取り、それらを整理して説明する力をみる。